

2024 年 度

日本史 B

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 別紙の解答用紙は、マーク用解答用紙(1)と記述用解答用紙(2)とに分かれています。指定された解答欄をまちがえないように注意してください。
3. 解答用紙(1)は直接コンピューターにかけますので、折りまげたり、よごしたりしないでください。また枠で囲まれた部分以外には記入しないでください。
4. 解答用紙(1)にマークするときは該当する○にはっきりとマークしてください。

マークのしかた (良い例) ●
(悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

(万年筆、ボールペンなどは使用してはいけません)

5. 解答用紙(1)に誤ってマークした場合には、消しゴムで跡が残らないように丁寧に消し、消しかすをきれいに払ってください。
6. 試験開始後、解答用紙(1)には氏名、受験番号を記入し、さらにその番号をマークしてください。なお、受験番号を記入するときには解答用紙(1)の〔受験番号記入上の注意〕をよく読んで、まちがいのないようにしてください。
解答用紙(2)には、氏名、受験番号を記入してください。
7. 試験問題はこの冊子の1～10ページに記載されています。
問題冊子の余白部分は、メモとして利用して構いません。
8. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

1 次の文章A～Cを読んで、以下の問に答えなさい。

【A】 6世紀末から飛鳥の地には大王の王宮が位置し、やがて宮都が営まれた。推古天皇は飛鳥の宮都で即位したといわれており、同じく皇極天皇も飛鳥の地^aに宮都を設けた。乙巳の変によって誕生した新政権のもと、都は「b-1」の地にうつされることになったが、皇極天皇が重祚した「b-2」は再び都を飛鳥の地にもどした。白村江の敗戦^c後、中大兄皇子は都を飛鳥から近江大津宮にうつし、天智天皇として即位した。その後、壬申の乱で勝利した大海人皇子は飛鳥浄御原宮で即位して天武天皇となった。天武天皇は中国にならった都城の造営をすすめ、あとを継いだ持統天皇が藤原京^dに遷都した。

【B】 元明天皇は都を奈良の地^dにうつし、壮大な平城京を建設した。文武天皇と「e」との間に生まれた聖武天皇は、藤原広嗣^fの乱がおきてから数年の間に、都を山背国の恭仁京^gなどの各地にうつし、その後、平城京にもどした。

【C】 光仁天皇のあとに即位した桓武天皇^gは律令制再編政策を継承し、平城京から山背国の長岡京^hへ遷都した。しかし、造営の中心人物である「i」が暗殺されるなど政治的不安が高まり、平安京に遷都した。やがて、平安京の造営事業と蝦夷征討の事業^jは政府の財政難をもたらし、天皇は両事業の中止を決断した。

問 a. 下線部 a に関連して、推古天皇の時代の出来事として誤っているものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 憲法十七条の制定
- ② 冠位十二階の制定
- ③ 加耶(加羅)の滅亡
- ④ 遣隋使小野妹子の派遣

問 b. 空欄 b－1・b－2 に当てはまる語句の組合せ (b－1・b－2 の順) として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 斑鳩・称徳天皇
- ② 斑鳩・齐明天皇
- ③ 難波・称徳天皇
- ④ 難波・齐明天皇

問 c. 下線部 c に関連して、白村江の戦いに関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 唐・新羅の連合軍は百済と高句麗を滅亡させたのち、日本軍と白村江で戦った。

イ 白村江の敗戦後、日本は国防強化のため大宰府に鎮守府を設置して唐・新羅の連合軍の上陸を阻止しようとした。

- | | |
|------------|------------|
| ① ア－正, イ－正 | ② ア－正, イ－誤 |
| ③ ア－誤, イ－正 | ④ ア－誤, イ－誤 |

問 d. 下線部 d に関連して、藤原京に関する説明として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 藤原京は、持統天皇一代だけの都として繁栄した。
- ② 藤原京は、唐の都長安にならい、北部中央に藤原宮が位置した。
- ③ 藤原京から出土した木簡の記載から、大宝令施行前は「評」という行政区画の名称が使われていたことがわかった。
- ④ 藤原京には、薬師寺や教王護国寺などの官寺が設けられた。

問 e. 空欄 e に当てはまる人物として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|---------|--------|
| ① 藤原彰子 | ② 藤原宮子 |
| ③ 藤原光明子 | ④ 藤原菓子 |

問 f. 下線部 f に関連して、藤原広嗣の乱に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 大宰府に赴任していた式家の藤原広嗣は、九州の地で挙兵した。

イ 藤原広嗣は、橘諸兄政権で重用されていた吉備真備・玄昉を排斥しようとして挙兵した。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 g. 下線部 g に関連して、聖武天皇が恭仁京において遷都の翌年に出した詔の史料として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 詔して曰く「…宜しく天下諸国をして各敬みて七重塔一区を造り、并せて金光明最勝王經・妙法蓮華經各一部を写さしむべし。…」
- ② 詔して曰く「夫れ錢の用なるは、財を通して有无を貿易する所以なり。当今、百姓なお習俗に迷ひて未だ其の理を解せず。…」
- ③ 詔して曰く「…凡そ僧尼は、寺家に寂居して教を受け道を伝ふ。…方今、小僧行基并に弟子等、街衢に零量して妄りに罪福を説く。…」
- ④ 詔して曰く「…菩薩の大願を發して、盧舎那仏の金銅像一軀を造り奉る。…」

問 h. 下線部 h に関連して、桓武天皇による律令制再編政策に関する説明として誤っているものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 農民の負担を軽減するために、雑徭の期間を年間60日から30日に半減した。
- ② 一部の地域を除いて軍団と兵士を廃止し、郡司の子弟らからなる健児を新たに採用した。
- ③ 都の治安悪化を背景に、令外官として新たに検非違使を設置して対応をはかった。
- ④ 令外官として新たに勘解由使を設置し、国司の交替に際する事務の引き継ぎを監督させた。

問 i. 空欄 i に当てはまる人物として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 藤原百川 ② 藤原種継 ③ 藤原仲成 ④ 藤原緒嗣

問 j. 下線部 j に関連して、律令国家による蝦夷征討事業に関する I ～ III の説明を、古いものから年代順に並べたものとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

I 大規模な政府軍の派遣によって、蝦夷の首長阿弭流為を屈服させた。

II 阿倍比羅夫が水軍を率いて、秋田・津軽の方面まで進出した。

III 太平洋側に多賀城が築かれ、蝦夷対策の拠点となった。

- ① I — III — II ② II — I — III
③ II — III — I ④ III — I — II

2 次の文章 A・B を読んで、以下の問に答えなさい。

〔A〕 近世になると、治水・灌漑技術が向上し、幕府や諸藩が新田開発を奨励した結果、耕地面積が飛躍的に増加した。17世紀末になると、有力な都市商人が新田開発を請け負う町人請負新田が開かれた。農業技術も小農経営^aに対応した改良がはかられ、様々な農具^bや新たな肥料^cなどが農民のあいだに普及していった。また農具の普及に大きく貢献したのが農書^dであり、農書の刊行によって新しい農業技術が広まっていった。一方、米麦などの五穀以外では、その地の状況にあった特産物が栽培され、貨幣経済の発達を背景に商品作物も生産^eされた。

〔B〕 幕藩領主の支配単位である村は、検地^fによって把握された。村には本百姓や水呑百姓などがおり、本百姓は田畑を所持し様々な税^gを納入する義務をもち、幕藩領主は本百姓経営の維持のために様々な統制をはかった^g。村では本百姓から村役人^hが任命されて村政の指導にあたっており、村が定めた村法(村掟)に違反した者はⁱ j — 1 などの制裁をうけた。また農繁期や屋根の葺き替えなどに際しては、 j — 2 と呼ばれる相互扶助による共同作業も行われた。

問 a. 下線部 a に関連して、町人請負新田のうち両替商などで財をなした大坂の豪商によって河内国に開かれたものとして適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 紫雲寺潟新田 ② 飯沼新田
- ③ 見沼代用水新田 ④ 鴻池新田

問 b. 下線部 b に関連して、江戸時代の農具に関する説明として誤っているものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 従来の風呂鍬に加えて、深耕に適した備中鍬が普及した。
- ② 従来の扱箒にかわって、脱穀具の千歯扱が使用された。
- ③ 選別具としては、風力で粃殻・塵芥を飛ばす唐箕などが普及した。
- ④ 農作物の運搬具として、龍骨車や踏車などが使用された。

問 c. 下線部 c に関連して、新たに使用された金肥の組合せとして適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|----------|----------|
| ① 草木灰・油粕 | ② 干鰯・油粕 |
| ③ 刈敷・干鰯 | ④ 草木灰・刈敷 |

問 d. 下線部 d に関連して、江戸時代の農書に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 宮崎安貞は自らの体験・見聞などをもとに、日本における最初の体系的な農書として『農業全書』を著した。

イ 田原藩・浜松藩の農政に参画した大蔵永常は『大和本草』を著し、多くの農具を図示して紹介した。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 e. 下線部 e に関連して、商品作物のうち出羽国を特産地とするものとして適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|-----|-------|
| ① 紅花 | ② 綿花 | ③ 藍 | ④ たばこ |
|------|------|-----|-------|

問 f. 下線部 f に関連して、太閤検地に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 豊臣秀吉が全国で実施し、貫高制を石高制に改めたため「天正の石直し」ともよばれた。

イ 一地一作人の原則によって、検地帳に登録された百姓に田畑・屋敷地の所持を認め、年貢などの負担を義務づけた。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 g. 下線部 g に関連して、江戸時代の農民の負担に関する説明として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 年貢の賦課方法には、従来の定免法にかわってその年の収穫高に応じて年貢率をかえる検見法が採用された。
- ② 年貢などの諸負担は個々の百姓に課せられ、個々の百姓が領主にそれぞれ納入した。
- ③ 田畑・屋敷地に課せられる本年貢は、米納が原則であったが、一部貨幣納とされることもあった。
- ④ 街道筋近辺の村には宿駅に人馬を供給する小物成などの夫役が課せられた。

問 h. 下線部 h に関連して、江戸幕府による農民統制法令に関する次の史料の説明として誤っているものを、下のうちから一つ選びなさい。

〔史料〕

一 名主、百姓、田畑持候大積り、名主貳拾石以上、百姓は拾石以上、それより内ニ持候者は石高猥りに分ケ申間敷旨御公儀様より仰せ渡され候間、自今以後其旨堅く相守り申すべき旨仰せ付けられ畏奉り候。若相背申し候ハゞ、何様の曲事ニも仰せ付らるべく候事。

(『憲教類典』)

- ① 分地制限令の一部である。
- ② 4代将軍徳川家綱の時代に発令された。
- ③ 分割相続による田畑の細分化を防ぐものであった。
- ④ 質地騒動が発生したために、翌年に撤回された。

問 i. 下線部 i に関連して、村役人のうち、村政を監視する役割をもったものとして適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① おとな ② 百姓代 ③ 目付 ④ 名子

問 j. 空欄 $j-1 \cdot j-2$ に当てはまる語句の組合せ ($j-1 \cdot j-2$ の順) として適切なものを, 次のうちから一つ選びなさい。

- ① 村切り・結
- ② 村切り・五人組
- ③ 村八分・結
- ④ 村八分・五人組

3 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

18世紀後半にイギリスで最初の産業革命が始まり、ヨーロッパ各国やアメリカにも広がって資本主義の社会が成立した。欧米の列強は経済力や軍事力を背景に、国外市場や原料供給地を求めてアジアへの進出を本格化させた。イギリスはアヘン戦争の勝利によって1842年に を結び、香港を獲得した。清国の劣勢が日本に伝わると、幕府は従来の異国船打払令を改め、同年に を発した。しかし、幕府は鎖国政策自体を捨てる気はなく、1844年、 国王が幕府に送った開国勧告に対しても、1846年のアメリカ東インド艦隊司令長官 の浦賀来航に対しても、鎖国をまもろうとした。

これを受けて、アメリカは東インド艦隊司令長官ペリーを派遣した。ペリーは1853年に軍艦4隻を率いて現れ、 大統領の国書を幕府に提出した。そのすぐあとには、ロシアの使節 も長崎に来航し、開国と国境画定の交渉を求めた。翌1854年、7隻の艦隊を率いてペリーがふたたび来航すると、幕府はその威力に屈して を結んだ。

により、下田に着任した初代アメリカ総領事 は、通商条約の締結を強く求めた。 との交渉に当たった老中首座 は、条約調印の勅許を朝廷に求めたものの、攘夷を主張する公家らの反対で勅許は得られなかった。しかしこのころ、清国でアロー戦争がおり、天津条約を結んだことで はその後の危険性を説いて通商条約の調印を強くせまり、大老 は勅許を得ないまま、1858年に日米修好通商条約に調印した。ついで、幕府は , ロシア, イギリス, とともに類似の条約を結んだ¹ (安政の五カ国条約)。

問1 空欄 a に当てはまる条約を何とよぶか答えなさい。

問2 空欄 b に当てはまる法令を何とよぶか答えなさい。

問3 空欄 c に当てはまる国名は何か答えなさい。

問 4 空欄 d に当てはまる人物は誰か答えなさい。

問 5 空欄 e に当てはまる人物は誰か答えなさい。

問 6 空欄 f に当てはまる人物は誰か答えなさい。

問 7 空欄 g に当てはまる条約を何とよぶか答えなさい。

問 8 空欄 h に当てはまる人物は誰か答えなさい。

問 9 空欄 i には、佐倉藩主で1855年に老中首座となった人物が入る。この人物は誰か答えなさい。

問10 空欄 j には、彦根藩主で1858年に大老に就任した人物が入る。この人物は誰か答えなさい。

問11 空欄 k に当てはまる国名は何か答えなさい。

問12 下線部 l に関連して、以下の問に答えなさい。

- (1) 安政の五カ国条約は、外国人に治外法権の一つである領事裁判権を認める不平等条約であった。1886年に紀伊半島沖で英貨物船が難破し、不平等条約に対する世論の反感を強めた事件を何とよぶか答えなさい。
- (2) 安政の五カ国条約は、日本の関税についても、日本に税率の決定権がない不平等条約であった。1911年に関税自主権の回復を実現した外務大臣は誰か答えなさい。